



ほけんだより

国神小保健室発行
No.13 令和7年3月19日

ねん 1年をふいかえて… 「健康に感謝」



あたり前^{まえ おも}と思っていたことが、急^{きゅう}に途絶^{とだ}えるとそのありがたさを痛感^{つうかん}することがありますね。特に感じるのが「健康^{けんこう}のありがたみ」ではないでしょうか。
ケガ^{びょうき}や病気になると、痛い^{いた}、苦しい^{くる}などの思いをするだけでなく、楽しみ^{たの}にしていたことができなかったり、大事な行事^{だいじ きょうじ}に参加^{さんか}できなかったりしますね。
「健康^{けんこう}だからこそ」いつも通り^{どお}にいられることに感謝^{かんしゃ}しながら、1年^{ねん}をふりかえり、来年^{らいねん}も継続^{けいぞく}できるように、生活^{せいかつ}をチェックしてみましょう。



☐ はやおき



☐ 朝ごはんを食べる



☐ 朝うんちをする



☐ 歯をみがく



☐ 体をうごかす



☐ ともだちと
なかよくする



☐ てらいうがい



☐ ゲームやスマホは
長時間やらない



☐ 体をせいけつに



☐ はやね

「6年生との最後の授業」 ～がんについて学習をしました～

「日本人の死亡原因の第1位」、「2人に1人はがんになる」という時代ですが、「自分ががんになるかもしれない」という未来は、小学生には想像しにくいかもしれません。

ですが、がんについての正しい知識を学んだり、経験者の話を聞いたりすることは、がん患者と仕事や趣味をともにすることがあたり前になった時、「思いやりの心で接する」ことにつながっていくと思います。

中学校では、身近な人をがんで亡くしたり、家族にがん患者のいる友達と関わるかもしれません。最後の学習を思い出して、決して「人ごと」と思わずに、いろいろな人に優しく寄り添える人になってほしいと願っています。



ありがとう
ごをいます

今年度も保護者の皆様には、保健活動へご協力いただき大変ありがとうございました。来年度も引き続き、子供たちの健やかな成長を見守っていききたいと思いますので、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。